

険しい道のりを登り始めた私へ

いつも楽しく過ごしている二年前の私。塾も通い始め、宿題におわれ苦しくありませんか。あと二年間、今の私のためにもがんばるのだ。

そんなあなたに朗報です。今までの二年間険しい道でしたが頂上にたどりつきました。そう、「合格」を勝ち取りました。でも、まだ受験というものをあまり理解していないあなたには分かりにくいと思います。でも、そのうち理解できる日が来るでしょう。

四年生のころは、授業一コマ一コマを楽しんでいましたね。今は何の授業をしていますか。社会だったら、あの声がとてつもなく大きい面白い面白い先生の授業ですよ。でも、楽しむだけではだめ。頭につかり入れていって下さい。その一年後はうすうすと受験を気にするようになってきます。でも、まだ授業一コマ一コマを楽しんでいるには変わりありません。あなたも期待しておいてください。そして、六年生。六年生になると、宿題が山盛りに。毎日毎日、宿題におわれ大変です。算数の宿題が終わらず先生に謝っているのもしばしば。だからやらるのは禁物。どうかあなたが汚名返上してください。よろしくお願いします。こんなことがあなたの未来。これからもがんばるのだ。

最後に言うておく。テストの間違い直しは優先してする。分からない問題はふせんをはつてすぐ先生にきく。お母さんにたたき起こされたら一回で必ず起きる。お風呂は十分以内。塾バッグを背負って「重い」と文句言わない。そうすれば将来は良いことがまっているはずだ。

※無断転載禁止